

市債(借入金)の残高

◆令和元年度末現在の残高

会計	令和元年度末現在高
一般会計	392億8,461万6千円
特別会計	1億4,357万1千円
合計	394億2,818万7千円

◆市債残高の推移

年度	一般会計	特別会計	公営企業会計
平成27年度末	389億円	2億円	182億円
平成28年度末	398億円	1億円	176億円
平成29年度末	393億円	2億円	172億円
平成30年度末	370億円	2億円	166億円
令和元年度末	393億円	1億円	161億円

市の財政 健全化判断比率と資金不足比率

◆**健全化判断比率** 地方公共団体等の財政の状況を、数値でわかりやすく把握するために算出する指標です。数値が「早期健全化基準」を越えると、財政健全化への努力がより厳しく求められることになります。

→大和郡山市の令和元年度決算にもとづく各指標は、すべての数値が「早期健全化基準」をクリアしています。

		大和郡山市 令和元年度	(参考) 早期 健全化基準
実質赤字比率	一般会計等の赤字の比率	黒字のため 数値なし	12.56%
連結実質赤字比率	一般会計と特別会計・企業会計全ての会計の赤字の比率	(昨年と変わらず)	17.56%
実質公債費比率	市債(借金)の単年度返済額の負担の重さを表す指標	12.3% (前年度比△0.3%)	25.0%
将来負担比率	市債の残高や公社・第3セクターの債務など、負担しなければならない負債の大きさを表す指標	42.3% (前年度比+10.4%)	350.0%

◆**資金不足比率** 健全化判断比率と同様、公営企業の赤字の状況を表す指標。本市では、「水道事業会計」と「下水道事業会計」の2事業が対象。

→2事業とも、令和元年度決算額では資金不足額がないため、「経営健全化基準」をクリアしています。



令和元年度 こんなところにお金を使いました。

産業・環境

いちじくワインプロジェクト事業 ————— 300万円
震災対策農業水利施設整備事業 ————— 4,808万8千円

子育て・教育

教育環境整備 ————— 1,906万8千円
郡山北学童保育所整備事業 ————— 189万7千円
運動部活動指導員活用事業 ————— 157万4千円
外国語指導助手派遣事業 ————— 1,152万8千円
(仮称) 平和認定こども園建設事業 — 2億5,668万3千円
郡山西保育園施設整備事業 ————— 1億728万2千円
やまと保育園分園施設整備事業 ————— 8,675万円
学校図書室司書配置事業 ————— 261万6千円
小学校空調設備整備事業 ————— 11億4,403万4千円
小学校トイレ全面改修事業 ————— 1億8,430万4千円
小学校校舎外壁等改修事業 ————— 7億4,131万5千円

協働のまち

庁舎建設事業 ————— 32億2,752万9千円
第4次総合計画策定事業 ————— 599万2千円

安全・快適な暮らし

郡山城跡公園整備事業 ————— 1,408万円
消防団無線整備事業 ————— 739万2千円
都市計画道路城廻り線街路事業 ————— 2億5,515万2千円
片桐東団地建設事業 ————— 2億9,562万9千円
市道伊豆七条高野線道路新設事業 ————— 8,410万7千円
消防団庫耐震化事業 ————— 4,415万3千円

健康・福祉・生きがづくり

郡山城跡国史跡指定推進事業 ————— 482万1千円
南部公民館空調設備改修事業 ————— 3,870万3千円
片桐地区公民館空調設備改修事業 ————— 4,704万5千円



他にも大和郡山市独自にこのような事業を実施しました。

- 幼児二人同乗用自転車購入補助事業 ————— 166万5千円
- 福祉タクシー助成事業 ————— 846万4千円
- 障害者(児)介護手当給付事業 ————— 2,210万4千円
- 高齢者生活支援対策事業 ————— 146万3千円
- 一般不妊治療費助成事業 ————— 284万4千円

